

SANJO

会報

A booklet
about the events
in Sanjo.

3
2024

三条商工会議所会報

VOL.855

3/25号

毎月25日発行

三条商工会議所が発行する、
ビジネス情報誌

- 02.....金融部会 時局講演会
- 03.....石垣ずいそう
 LOBO調査
- 04.....会員訪問
- 06.....燕三条貿易振興会 台湾企画展
- 07.....能登半島地震被災地応援派遣
 金融部会 視察研修会
- 08.....鐵鋼部会／三条商鐵組合講演会
- 09.....青年部だより 燕三条ビジネスアイデアコンテスト
 ニューヨーク凱旋展
- 10.....外国人雇用セミナー
- 11.....中小企業の情報セキュリティ対策
- 12.....知っておきたい三条の会社・お店

価値の創造と発信

会員訪問 (有)皆瀬内装
代表取締役 皆瀬 敏広氏

(有)皆瀬内装

代表取締役 皆瀬敏広氏



価値の創造と発信



店舗や事務所、住宅などの壁、天井、床、カーテン・ブラインドといった内装工事をメインに、障子や襖の張替え、掛軸の表装、作品の額装も引き受けている。お客様の「困った」に素早く対応できる地域密着型の営業スタイルと、「壁紙技能士」、「表装技能士」をはじめとする国家

資格に裏打ちされた職人による施工品質の高さ、安心感が強み。創業以来50年以上培ってきた信頼と、建築・建設関連のネットワークを活かして事業を展開している。

皆瀬社長は「内装工事に特別な資格は必要ありませんが、だからこそ国家資格を有する職人の施工がお客様の安心感につながればと考えています。また、『どこに頼めばいいのか』とお困りのお客様の目にとまるよう発信しています」と話す。業務内容や施工事例などをきめ細かく紹介するホームページ、チラシやダイレクトメールも駆使し、幅広い層にアピール。「建物のことを気軽に相



(有)皆瀬内装

三条市荒町2-17-2
TEL : 0256-35-3270
FAX : 0256-35-7489
<http://www.minase-naisou.com>



談できる駆け込み寺」としても顧客からの信頼を得ている。

2枚看板の矜持

「(有)皆瀬内装」、「皆瀬表具店」の2枚看板を掲げていることからもうかがい知れるように、同社のルーツは表具店。昭和41年に、皆瀬社長の父・敏幸さんが創業、住宅工法の変化や洋室化を受けて店舗や住宅の内装を手掛けるようになり、昭和49年に(有)皆瀬内装として法人化。内装工事の事業拡大を受け、昭和55年に三条市荒町2へ移転した。皆瀬社長は、創業から現在までの変遷を「内装工事を手掛け始めた当初は、本寺小路などの店舗の内装を数多く手掛けたようです。住宅工法の変化が進むと工務店から住宅の内装工事を請け負うようになりました。そして、現在は企業や個人からの直接受注が増えつつあります」という。

職場環境の改善、賃貸物件の原状回復など内装リフォームの目的はさまざまだが、壁紙に加えて相談が増えているカーテン・ブラインド、ガラスフィルムなど窓周りに対しては窓装飾プランナー、高齢者や障がいを持つ人たちが暮ら



しやすい住環境を提案する福祉住環境コーディネーターと、顧客のニーズや時代の流れに沿って同社はさまざまな知見を積み重ね続けている。

仕事を数珠つなぎに、建物の便利屋

皆瀬社長は今後の事業展開を「人口減少が進む中で職人が減少していけば、住宅に関する工法も変化していかざるを得ない。表具から内装へ業態を上げたように、変化に対応していくことはもちろん、これまで培ってきた建築・建設関連のネットワークをお客様につなぐ媒介役、お客様にとっては内装をはじめとする建物の便利屋として、気軽に声を掛けていただけるよう日々の仕事と発信を続けていきたい」と展望しており、表具の技術を体験してもらうパネル制作ワークショップなど、体験型の発信も構想している。

